

評 価 基 準

評価項目	評価の着眼点	配点
業務に対する考え方	○ 事業の目的を正しく理解し、その目的に沿った提案内容となっているか。	10
業務仕様書への適応	○ 仕様書に適応した企画内容となっているか。	10
提 案 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調査手法やアンケートの回収方法は、適切かつ効果的であるか。 ○ 収集したデータを適切に分析し、県内の事業系食品ロスの実態・特徴を的確に把握できる方法を提案しているか。 ○ 愛媛県の食品ロス量の推計にあたり、全国推計値や愛媛県のR2推計値との整合を的確に計る方法を提案しているか。 ○ 成果物が次期食品ロス削減推進計画や施策に活用しやすい形式、内容となるよう提案しているか。 ○ その他効果的な業務について提案はあるか。 	50
業務遂行体制	<ul style="list-style-type: none"> ○ 業務を実施するに当たり、高度かつ豊富な実績があるか。 ○ 遂行可能な人員が確保され、業務を実施するために適切な体制となっているか。 ○ 県と随時連絡がとれる体制が確保されているか。 ○ 日程に無理がなく、作業工程が効率的であるか。 	20
価 格	○ 提案内容を実施するために必要な経費が的確に見積もられているとともに、その額が合理的なものであるか。	10
合 計		100